

結果の要約（神奈川県確定数）

人 口

1 総人口

(1) 総人口及び男女別人口

	平成 17 年	平成 12 年	増 減
総人口	8,791,597人	8,489,974人	(301,623人・3.6%)
男性	4,444,555人	4,308,786人	(135,769人・3.2%)
女性	4,347,042人	4,181,188人	(165,854人・4.0%)

本県の人口は、東京都(12,576,601人)、大阪府(8,817,166人)に次いで、全国第3位となっています。

前回の平成12年国勢調査(以下12年調査)の人口に比べ、301,623人、3.6%(全国第2位)増加し、これを男女別にみると、男性が135,769人、3.2%、女性が165,854人、4.0%の増加となっています。

(2) 人口の増加数では女性が男性を上回りましたが、依然男性が97,513人多く、性比(女性100人に対する男性の数)は102.2と12年調査(103.1)同様、全国一高くなっています。

2 市区町村別人口【別表1参照】

(1) 市町村別の人口は、横浜市の3,579,628人、川崎市の1,327,011人、相模原市の628,698人の順となっており、少ないところでは真鶴町及び清川村が1万人未満となっています。

(2) 人口の増減では、22市町村で増加し、15市町で減少しています。このうち横浜市の増加は、152,977人で、県全体の増加人口の50.7%を占めています。

人口階級別市(区)町村一覧表

500,000以上(人)	横浜市(3,579,628人)、川崎市(1,327,011人)、相模原市(628,698人)
499,999～300,000	横須賀市、藤沢市、(港北区)
299,999～200,000	平塚市、茅ヶ崎市、厚木市、大和市 (青葉区)、(鶴見区)、(戸塚区)、(旭区)、(神奈川区)、(港南区)、 (金沢区)、(保土ヶ谷区)、(中原区)、(宮前区)、(多摩区)、 (川崎市)、(高津区)
199,999～150,000	小田原市、鎌倉市、秦野市 (南区)、(都筑区)、(緑区)、(磯子区)、(泉区)、(麻生区)
149,999～100,000	座間市、海老名市、伊勢原市 (中区)、(瀬谷区)、(栄区)、(幸区)
99,999～50,000	綾瀬市、逗子市、(西区)
49,999～30,000	三浦市、南足柄市、寒川町、愛川町、大磯町、葉山町、二宮町
29,999～10,000	津久井町、湯河原町、城山町、大井町、開成町、箱根町、山北町、 松田町、藤野町、相模湖町、中井町
9,999以下	真鶴町、清川村

(注) アンダーラインのある市区町は、人口が減少した市区町である。

3 年齢（3区分）別人口及び平均年齢 【別表2参照】

- (1) 年齢（3区分）別人口のうち、年少人口(0～14歳)は1,184,631人で、12年調査に比べ400人増加したものの、総人口に占める割合は13.5%で、昭和55年の国勢調査以降減少を続け、調査開始以来最低の割合となりました。
- (2) 生産年齢人口(15～64歳)は6,088,141人、69.2%（全国第2位）となっています。
- (3) 老年人口(65歳以上)は1,480,262人、16.8%で、20年前の昭和60年国勢調査に比べ、2.7倍となり、調査開始以来最高の割合となりましたが（5.9人に1人が老年人口）、それでもこの割合は、全国で3番目に低い順位となっています。
- (4) 人口総数に占める割合は、12年調査に比べ、年少人口で0.4ポイント、生産年齢人口で2.9ポイント、それぞれ低下しているのに対し、老年人口では3.0ポイント上昇しています。
- (5) 平均年齢は、県平均で41.8歳となっており、この30年間で11.5歳（男性11.0歳、女性11.9歳）増加しています。

年齢（3区分）別人口

区分	人口			構成比		
	平成17年 (A)	平成12年 (B)	増減 (A - B)	平成17年 (A)	平成12年 (B)	増減 (A - B)
総人口	8,791,597	8,489,974	301,623	100.0	100.0	-
年少人口 (0～14歳)	1,184,631	1,184,231	400	13.5	13.9	0.4
生産年齢人口 (15～64歳)	6,088,141	6,121,470	33,329	69.2	72.1	2.9
老年人口 (65歳以上)	1,480,262	1,169,528	310,734	16.8	13.8	3.0

(注) 「総人口」には年齢「不詳」を含む

平均年齢の推移

国勢調査調査年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
県平均	30.3歳	32.0歳	33.9歳	35.9歳	38.0歳	39.9歳	41.8歳
		前回調査比 +1.7歳	前回調査比 +1.9歳	前回調査比 +2.0歳	前回調査比 +2.1歳	前回調査比 +1.9歳	前回調査比 +1.9歳
男	29.7	31.3	33.1	35.0	37.1	39.0	40.7
		+1.6	+1.8	+1.9	+2.1	+1.9	+1.7
女	31.0	32.7	34.8	36.9	39.0	40.9	42.9
		+1.7	+2.1	+2.1	+2.1	+1.9	+2.0

年齢別人口の推移

国勢調査 調査年	総人口	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
大正9年	100.0 1,323,390 ^人	35.1 463,999 ^人	60.6 802,505 ^人	4.3 56,886 ^人
大正14年	100.0 1,416,792	35.8 506,536	60.3 853,669	4.0 56,587
昭和5年	100.0 1,619,606	35.9 581,428	60.4 977,460	3.7 60,718
昭和10年	100.0 1,840,005	35.8 658,408	60.6 1,115,825	3.6 65,772
昭和15年	100.0 2,188,974	34.3 749,959	62.1 1,358,407	3.4 74,630
昭和22年	100.0 2,218,120	35.2 780,540	61.3 1,359,104	3.5 78,476
昭和25年	100.0 2,487,665	34.2 851,783	61.9 1,539,478	3.9 96,291
昭和30年	100.0 2,919,497	31.8 927,520	64.1 1,870,173	4.2 121,767
昭和35年	100.0 3,443,176	27.3 940,719	68.3 2,351,581	4.4 150,876
昭和40年	100.0 4,430,743	23.4 1,035,303	72.3 3,201,686	4.4 193,754
昭和45年	100.0 5,472,247	23.8 1,301,772	71.5 3,914,556	4.7 255,919
昭和50年	100.0 6,397,748	25.5 1,632,021	69.2 4,424,772	5.3 337,305
昭和55年	100.0 6,924,348	24.6 1,703,063	68.9 4,772,542	6.4 443,048
昭和60年	100.0 7,431,974	21.5 1,595,127	71.0 5,277,568	7.5 555,885
平成2年	100.0 7,980,391	17.2 1,375,769	73.6 5,874,445	8.8 704,596
平成7年	100.0 8,245,900	14.9 1,231,943	74.0 6,098,448	11.0 908,467
平成12年	100.0 8,489,974	13.9 1,184,231	72.1 6,121,470	13.8 1,169,528
平成17年	100.0 8,791,597	13.5 1,184,631	69.2 6,088,141	16.8 1,480,262

(注) 「総人口」には年齢「不詳」を含む。

4 配偶関係 【別表3参照】

- (1) 15歳以上人口の有配偶率は、男性が58.0%、女性が59.0%となっています。
- (2) 25～34歳の未婚率をみると、25～29歳では、男性が75.8%、女性が60.9%と、12年調査に比べ、それぞれ1.6ポイント、5.5ポイント上昇しており、30～34歳でも、男性が50.6%、女性が32.1%とそれぞれ4.0ポイント、5.7ポイント上昇しています。

配偶関係別割合（15歳以上全世代）

国勢調査調査年	平成17年		平成12年	
	男（%）	女（%）	男（%）	女（%）
有配偶	58.0	59.0	58.1	59.7
未婚	35.2	24.9	35.9	25.7
死別	2.3	10.5	2.1	9.9
離別	2.9	4.6	2.5	3.9

年齢階級別未婚率・未婚数

国勢調査調査年	平成17年		平成12年	
	男 % 人	女 % 人	男 % 人	女 % 人
15歳以上全世代計	35.2 1,340,486	24.9 934,085	35.9 1,325,115	25.7 924,584
15～19歳	99.6 221,267	99.2 201,285	99.6 246,656	99.2 229,064
20～24	95.5 281,166	90.7 233,091	95.2 320,223	90.2 264,960
25～29	75.8 251,865	60.9 182,259	74.2 298,207	55.4 199,397
30～34	50.6 203,574	32.1 119,424	46.6 179,079	26.4 89,374
35～39	32.4 123,377	18.3 62,668	28.3 92,821	13.7 39,553
40～44	24.6 80,567	12.3 35,801	20.1 54,640	8.9 21,986
45～49	18.9 50,668	8.6 21,466	16.5 47,917	6.4 17,901
50～54	16.0 45,727	6.4 17,663	11.8 41,506	5.2 18,108
55～59	11.7 40,043	5.3 18,133	7.1 21,689	4.0 12,298
60～64	7.3 21,411	4.0 12,209	4.4 11,441	3.6 9,035
65歳以上	3.1 20,821	3.7 30,086	2.1 10,936	3.5 22,908

5 外国人人口 【別表4参照】

- (1) 本県に在住する外国人は、115,412人（総人口の1.3%）で、12年調査に比べ16,161人、16.3%の増加となっています。
- (2) 国籍別にみると、中国が26,258人（外国人人口の22.8%）、次いで韓国・朝鮮が26,054人（同22.6%）となっています。12年調査と比べると、フィリピンの増加率が最も高く、18.7%となっています。

国籍別外国人

区 分	平成17年			平成12年	増減
	計(A)=(ア)+(イ) %	男(ア) %	女(イ) %	(B) %	(A-B) %
外国人人口	100.0 人 115,412	100.0 人 55,815	100.0 人 59,597	100.0 人 99,251	16.3 人 16,161
韓国・朝鮮	22.6 26,054	21.0 11,746	24.0 14,308	28.7 28,437	8.4 2,383
中国	22.8 26,258	20.8 11,623	24.6 14,635	22.4 22,209	18.2 4,049
フィリピン	8.8 10,176	4.2 2,352	13.1 7,824	8.6 8,571	18.7 1,605
タイ	2.4 2,760	1.7 971	3.0 1,789	2.7 2,676	3.1 84
インドネシア	0.7 832	0.8 465	0.6 367		
ベトナム	2.8 3,227	2.9 1,643	2.7 1,584		
〔フィリピン、タイ 以外の東南アジア、 南アジア〕				8.4 8,336	
イギリス	0.9 1,023	1.3 711	0.5 312	1.1 1,129	9.4 106
アメリカ	3.9 4,500	5.3 2,954	2.6 1,546	5.0 4,980	9.6 480
ブラジル	8.0 9,190	9.0 5,027	7.0 4,163	9.1 8,984	2.3 206
ペルー	5.0 5,758	5.5 3,066	4.5 2,692	4.9 4,895	17.6 863
その他	22.2 25,634	27.3 15,257	17.4 10,377	9.1 9,034	

(注) 1 「その他」には無国籍及び国名不詳を含む。

「その他」に含まれる国籍は12年調査と異なるため、増減数を表示していない。

2 二つ以上の国名を持つ人については、次のとおりである。

(1) 日本と日本以外の国の両方の国籍を持つ人 日本人

(2) 日本以外の二つ以上の国籍を持つ人 調査票の国名欄に記入された国

3 12年調査では、国籍の区分は「韓国・朝鮮」「中国」「フィリピン」「タイ」「フィリピン、タイ以外の東南アジア、南アジア」「イギリス」「アメリカ」「ブラジル」「ペルー」「その他」の10区分となっている。